



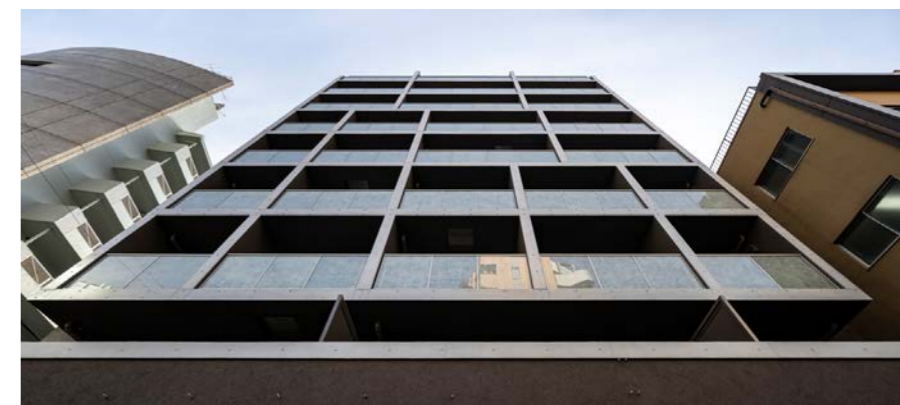
北東側夜景



外壁の色と調和する廊下共用廊下



障子的なグラスファイバーを使った合わせガラス手摺



日本の伝統的建築真壁と軸組の直線的なデザインを取り入れた立面のボーダー



光に浴びる住居エントランスアプローチ



中央照明を強調したEVホール

## CREVIA RXE 日暮里根岸

竣工年: 2023  
 所在地: 東京都台東区根岸 2-21-16  
 用途: 共同住宅  
 敷地面積: 291.63㎡  
 建築面積: 209.20㎡  
 延床面積: 1,408.26㎡  
 構造: RC造  
 規模: 地上9階

本計画は日暮里駅の近く、歴史地域に隣接し下町と近代が交差するエリアに立地している。外観は日本の伝統的木造建築の真壁の直線的なデザインをコンクリート打放しのボーダーで表現。バルコニーのガラス手摺にはグラスファイバーの合せガラスを使用することで、夜は住戸の光を受け障子のような柔らかい光のファサードを形成している。エントランスアプローチから足元の光に誘導されコンパクトなエントランスから住戸に上がると、外部と同じコンクリート打放しのボーダーがインターフォンと一体化、スポットライトで照らされ住戸玄関を明示している。住戸は単身者からカップルまでの若い入居者を対象に、低層部 1DK から上層部 2LDK までの多様な住戸を三段階でパーティカルに構成している。